

京都駅ビル 芸術祭2023

Kyoto Station Art Festival 2023

京都駅ビル × 京都市立芸術大学

京都駅ビル7F 東広場

2023年11月22日(水) - 11月29日(水)

11:00-17:00 入場料 無料

※11月22日は13:00-17:00

11月29日は11:00-16:00

美術学部・美術研究科の彫刻専攻、構想設計
専攻の学生9名の作品等を展示

ワークショップや革製品の販売(土日開催)



京都駅ビル × 京都市立芸術大学

Kyoto City University of Arts



テラスのような大学・京都藝大

京都駅ビル 芸術祭2023

Kyoto Station Art Festival 2023

京都駅ビル 7F 東広場

2023年11月22日(水)-29日(水)

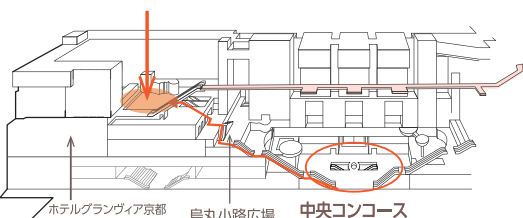
11:00-17:00 入場料 無料

※11月22日は13:00-17:00

11月29日は11:00-16:00

マップ

京都駅ビル 7F 東広場



主催: 京都駅ビル開発株式会社

共催: 京都市立芸術大学

問合せ: 京都市立芸術大学 事務局 連携推進課 事業・広報担当

☎ 075-585-2006 (月-金 8:30-17:15)

京都駅ビル インフォメーション

☎ 075-361-4401 (月-日 10:00-19:00)

ワークショップ・販売

デザイン科学生によるワークショップ、販売、
展示(ワークショップ、販売は25、26日開催)



きょうげい B-LABO

地域に根ざしたものづくりの活動を行うプロジェクト。

モバイル屋台を使用した活動展示や革製品の販売、足踏み

ミシンを使った靴リメイクワークショップを行います。

京都駅ビル芸術祭は、京都駅ビルと京都市立
芸術大学がコラボし、京都駅ビル東広場から
文化芸術を発信します。

作品展示

美術学部・美術研究科の彫刻専攻、
構想設計専攻の学生9名の作品等を展示

岡田 真由美

やまをなぞる

街の向こうのあの山をなぞることでわたしたちとの関係性を
辿りなおす試み。

柏木 春菜

好奇心

隙間に潜り、憧れに近づくパフォーマンスです。

迫間 悟空

横に

陶製タイルで空間を占める密度について新たな可能性を考察する。

前田 美咲

あの日見た草原

一度だけ見たもの、あるいは今はもうないものとしてのイメージについて。

増山 周良

新しい枝

前キャンパスで収集した枝を用いたインスタレーションを制作しました。

岡留 優

マスキング

京都駅の建築要素をミニチュア家具にして暮らしの提案をします。

陳 琪

山中一日

山のある日、村人の行動は気候の変化とともに変わっている。
記録写真で表現する。

中谷 賢太

猫は平面か否か

ニャニャント・モリ…想えば猫は訪れる。

三宅 愛

MANUSCRIPT #2

雲をつかむような話をする、雲をつかむような話。